

科目名	文学	英語科目名	Literature	
開講年度・学期	平成 27 年度・通年	対象学科・専攻・学年	4 年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	1 単位	単位種類	履修単位 30h	
担当教員	茂木 謙之介	居室（もしくは所属）		
電話	内線 172	E-mail	Miyuki-s@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
		小山高専の 教育方針	学習・教育到達 目標(JABEE)	JABEE 基 準
	1. 大正期から昭和初期の中編小説について、歴史的な文脈と関わらせながら論ずることができる。	①	D	(a)
	2. テキスト分析の方法を知り、対象を多面的に考察できる。	②	B	(g)
3. プレゼンテーションやレポートの形で自らの考えを論理的に表現することができる。	⑥	E	(f)	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
発表、レポート、参加態度によって評価する。				
評価方法				
発表 40%、レポート 50%、参加態度等 10% で評価する。				
授業内容				
【前期】		【後期】		
1. イントロダクション		16. 岡本綺堂「利根の渡」		
2. 荒畑寒村「父親」		17. 梶井基次郎「Kの昇天」		
3. 森鷗外「寒山拾得」		18. 黒島伝治「渦巻ける鳥の群」		
4. 佐藤春夫「指紋」		19. 島崎藤村「食堂」		
5. 谷崎潤一郎「小さな王国」		20. 加能作次郎「幸福の持参者」		
6. 宮路嘉六「ある職工の手記」		21. 夢野久作「瓶詰地獄」		
7. 芥川龍之介「妙な話」		22. 水上瀧太郎「遺産」		
8. 内田百閒「件」		23. 龍胆寺雄「機関車に巣喰う」		
9. 宇野浩二「夢見る部屋」		24. 林芙美子「風琴と魚の町」		
10. 稲垣足穂「黄漠奇聞」		25. 尾崎翠「地下室アントンの一夜」		
11. 江戸川乱歩「二銭銅貨」		26. 上林暁「薔薇盗人」		
12. 中勘助「島守」		27. 堀辰雄「麦藁帽子」		
13. 映像と文学①		28. 映像と文学③		
14. 映像と文学②		29. 映像と文学④		
15. レポートの書き方について		30. まとめ		
発表・レポートについて				
◆発表：基本的に2人1組で、作家およびテキストについてパワーポイントもしくはハンドアウトを用いたプレゼンテーションを行う。担当する作家とテキストについて略歴および概要を示すとともに、自分たちのオリジナルの読解を提示し、質疑応答を含め30分程度で発表する。				
◆レポート：授業で取り上げた作家のテキストを読み、先行論を踏まえて分析し、自分の読みについてまとめる。前期と後期の2回提出する。				
キーワード	日本近代文学・小説・歴史的な文脈・レポート・論理性・プレゼンテーション			
教科書	池内紀ほか編『日本文学100年の名作 第1巻 夢見る部屋』（新潮文庫） 池内紀ほか編『日本文学100年の名作 第2巻 幸福の持参者』（新潮文庫）			
参考書	阿部公彦『小説的思考のススメ』（東京大学出版会）			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	国語			
現学年の関連科目	なし			
次年度以降の関連科目	なし			
連絡事項				
シラバス作成年月日				
平成 27 年 3 月 5 日				